

■No.32 地域脱炭素ネットワークイベント 参加事業者詳細情報

事業者名	道東電機株式会社
本社所在地	北海道帯広市大通南2-4丁目1番地
業種	環境エネルギー事業
事業概要	環境事業の推進における太陽光発電、風力発電、バイオガス発電、蓄電、地中熱ヒートポンプ等の再エネや省エネにより、環境エネルギーソリューションのワンストップサービスを提供しております。
事業活動エリア	全国
企業URL	https://www.dtd.co.jp/

地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて、実現したい社会像	企業活動を通して環境保全、再生エネルギー、自然災害へのBCP対策、再エネ・省エネ等のサービスの提供により、地域の創造性、主体性、経済効果、雇用創出、SDGs活動に貢献して持続可能な低炭素社会の実現を目指します。
得意とする脱炭素事業・再エネ事業の種別	太陽光発電事業でのソーラー実績多数（メガ・中規模・家庭用）、農業大国である地元十勝における自家消費発電の蓄エネ及び省エネ、営農シェアリング（営農型太陽光発電）、多雪地域での発電所建設ノウハウ、駐車場利用のカーポート型太陽光発電システム、自然災害へのBCP対策、O&M事業、セカンダリー（中古太陽光発電所売買仲介）事業、アグリゲーターとの連携による北海道地域でのPPA構築を模索、企画、検討により、オフグリッドやクリーンエネルギーの地域内循環活用での低炭素社会の実現に貢献していきます。
自治体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	畜産等農業施設、工場施設、事業所、家庭用における再エネ導入に際して、現状調査と導入にあたっての採算性及びメリットを綿密に計画していきます。また、国、各自治体の補助金の活用について、お客様の資金面のニーズに対応し、地方自治体での脱炭素を普及して参ります。再エネの地域内での活用による低炭素化の促進及び災害でのBCP向上について、エンジニアリング企業として、持続可能なソリューションサービスを選択し、太陽電池と蓄電池、V2Hを基本とするソリューション(PPAモデル構築を含む)を目指しております。
地方公共団体との連携実績	弊社は、2014年より毎年、北海道江別市及び音更町、熊本県八代市との協定を締結して「環境ソーラー出張授業」を約10年間行っており、「地球温暖化と太陽光発電を知ろう」というテーマで、地域の小学生に地球温暖化と太陽光発電について興味や関心をもってもらうため、実際に太陽電池を使用した実験を行って、SDGsを分かり易く解説して地域教育活動をしております。そして、参加した児童からは、「水や食べ物を大切にする」といった自分たちでも簡単に取り組めるSDGsの目標や、地球温暖化防止のために節電を心掛けるなど、普段の生活を意識した感想が寄せられました。